



やまた

議会だより

No. 175

2022. 5. 1発行
岩手県山田町議会

シリーズ 家族の笑顔

柳沢地区在住の湊さん家族。
町への提言、思いを伺いました。
(関連記事P20)



3月
定例会

町民グランド廃止

新校舎建設へ — 2P

予算特別委員会

4年度一般会計予算 — 5P

町政を問う (一般質問11人登壇) — 9P

町民グラウンド廃止

新校舎建設へ



山田小学校校舎建設予定地

3月 定例会の あらまし

令和4年3月定例会は2月15日から3月17日まで31日間にわたって開かれました。初日には、4年度の町長施政方針演説などが行われました。

また、町長提案の議案29件を審議し、全て原案のとおり可決しました。(2〜3ページ)

4年度の一般会計、特別会計などの予算8件は、予算特別委員会を設置し、3月14日、16日、17日の3日間にわたって集中審議し、全て原案のとおり可決しました。(5〜8ページ)
一般質問では11人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。(9〜19ページ)

定例会の議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、6月下旬ころから、議会ホームページ、町立図書館で閲覧可能となる予定です。

町民グラウンド野球場を、6年度に開校予定の山田小学校新校舎の建設用地とするため、4年3月末をもって町民グラウンドを廃止とする条例が提案され、賛成多数で可決しました。

廃止後の町民グラウンドは、野球場が山田小学校新校舎建設用地となります。また、陸上競技場は中学校の校庭として利用されますが、学校活動に支障のない範囲で一般の方も利用可能です。

■議案審議の内容

反対討論(黒沢一成議員)

私は山田中学校の卒業生であるが、当時は町民グラウンドという認識はなく、中学校のグラウンド

という感じで見ていたし、そのように利用されていたと思う。小学校から中学校に進学する際、学生服の着用、スクールバスでの通学、1学年のクラス数が増えること、部活動があるという大きな変化があったが、中学校に隣接した野球場と陸上競技場があることが、中学校はすごいという大きな衝撃を受けたことを記憶している。今は少子化で学級数も減り、小学校の統合などで中学校へ進学することでの変化が少ないと感じる。東日本大震災後、陸上競技場が仮設住宅用地として利用されたことでグラウンドらしい場所がないことに慣れていると思う。町民グラウンドの廃止は、山田小学校新校舎建設のため

ということであり、新校舎の建設自体には反対ではないし、ほかの中学校の運動環境と比べれば普通になることも知れない。しかし、せっかく山田中学校が持っている、よそにはない自慢できる恵まれた環境が失われることが残念である。別な方法があると思う。自分が感じた、中学校はすごいという感動をこれから子どもたちにも感じてほしい。このことは成長の糧となる。言葉に変えることはできないと思う。このことから、町民グラウンドの廃止に反対する。

※賛成討論なし
(賛成11、反対2)

※この号の金額の記載は、個別の記載がない限り
全て1万円以下切り捨てです。

定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も原案のとおり可決しました。

■大沢地区3路線を町道認定

新たな県道重茂半島線が高台部に整備されたことに伴い、町に移管となる旧県道及び震災復興事業により整備した区画道路を町道認定しました。

■3年度一般会計補正予算（第8号）

復興交付金事業の事業費精算に伴う返還金の計上、年度末に向けたそれぞれの収入見込み額や執行予定額をもとに予算の調整を行うための補正予算（第8号）が提案され、総額129億2116万円となりました。

■4年度一般会計補正予算（第1号）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業の予算調整や、地域経済対策事業を新年度当初から実施するため、補正予算（第1号）が提案され、全員賛成で可決しました。これにより補正後の金額は113億5105万円となりました。

恒久平和を求め 決議可決

3月17日に「ロシア連邦のウクライナ侵攻に抗議し恒久平和を求める決議」を全員賛成で可決しました。決議とは、議会の意思を表明するものです。決議本文は以下のとおりです。

「ロシア連邦のウクライナ侵攻に抗議し恒久平和を求める決議」

ロシア連邦は、2022年2月24日に隣国ウクライナへの軍事侵攻を開始した。連日のロシア軍の攻撃により、幼い子どもを含む民間人の犠牲者も多数出ている。また大勢の市民が、過酷な避難所施設での生活を余儀なくされている。

このことは日本を含む国際社会の平和と秩序、安全・安心な暮らしを脅かす深刻な事態であり、唯一の戦争核被爆国として断じて容認することはできない。

我が国をはじめとする国際社会は、この暴挙を抑えるためのあらゆる外交努力を行うべきであり、一日も早いウクライナの平和を願うものである。

よって、山田町議会は、今回のロシア連邦によるウクライナへの侵略に抗議するとともに、ロシア軍の即時かつ無条件での撤退を強く求める。

また、政府においては、邦人の確実な保護や我が国への影響、対策について万全を尽くしていただきたい。

農業委員会委員 7人の任命に同意

委員の任期が4年3月31日をもって満了となることに伴い、新たに7人の方々を任命することに同意しました。任期は4年4月1日から3年間です。



ささき しげる
佐々木 茂 氏



せがわ ともひろ
瀬川 智宏 氏



はが そうえい
芳賀 惣衛 氏



ひらさわ よしひろ
平澤 義浩 氏



こばやし たかひろ
小林 隆広 氏



さとう せいえつ
佐藤 清悦 氏



なかむら こ
中村 あづ子 氏

臨時会（1月26日）

第1回臨時会が、1月26日に開かれました。議案2件を審議し、全て原案のとおり可決しました。

豊間根地区

排水路整備工事 請負変更契約可決

勝山工区排水路整備工事について、現場条件により使用重機が限定されること、施工による建物等への影響を考慮し工事内容を変更することから、契約金額の変更を行いました。

▽変更前

契約金額 7678万円

▽変更後

契約金額 9909万円

■質疑応答

問 集水桝が62メートルに1カ所つける予定だが、それで足りるのか。また、除雪した雪を入れ

るような排水路になっているか。

佐々木建設課長 集水桝は十分足りると考えている。また、除雪の雪については、町内各地区で雪捨て場がないと聞く。住民の皆様の判断で捨てていただいているが、それでもなお足りないということなので、今後検討する。

一般会計

補正予算（第7号） 可決

住民税非課税世帯等臨時特別給付事業など、国の経済対策、関連事業等を実施するため3年度一般会計補正予算（第7号）が提案され、全員賛成で可決しました。これにより補正後の金額は117億852万円となりました。

議会を傍聴 しませんか？

山田町議会の定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場5階の議場で開催されています。

一般質問や議案審議などを通じて、町の課題や将来の方向が見えてきます。議会を傍聴してみませんか。

傍聴の手続きは、傍聴人受付票に住所、氏名を記入するだけの簡単なものです。

詳しい議事日程については、町ホームページで確認できます。また、定例会の直前には議員自らが町なかにポスターを掲示していますので、ごらんください。

不明な点は、議会事務局（電話0193-82-3111 内線511）へお問い合わせください。

委員会活動

閉会中の調査項目を決定

総務教育常任委員会と産業建設民生常任委員会では、閉会中の継続調査を行います。

総務教育常任委員会

- (1) 新型コロナウイルス感染症に関することについて
- (2) 小中学校について
- (3) 防災について

産業建設民生常任委員会

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応について
- (2) 商工観光の振興について
- (3) 水産業の振興について
- (4) 東日本大震災被害からの復旧復興について
- (5) 令和元年台風19号被害からの復旧復興について

表紙の写真を募集しています

あなたの写真で議会だよりの表紙を飾りませんか？

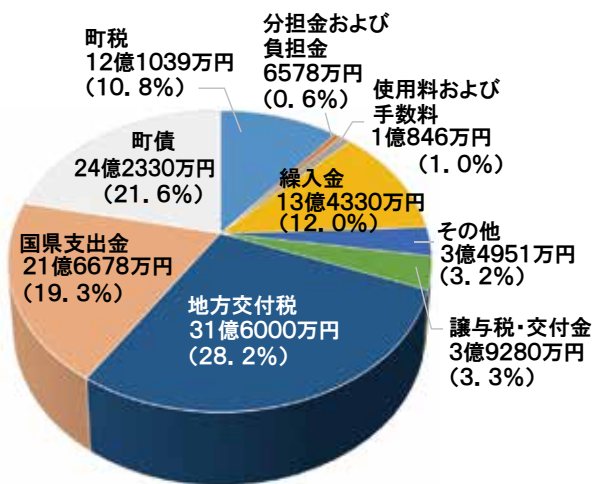
表紙の写真を募集しています。第176号掲載分は6月20日（月）を締切とします。その後も、随時募集します。詳しくは町議会のホームページをご覧ください。

4年度一般会計予算

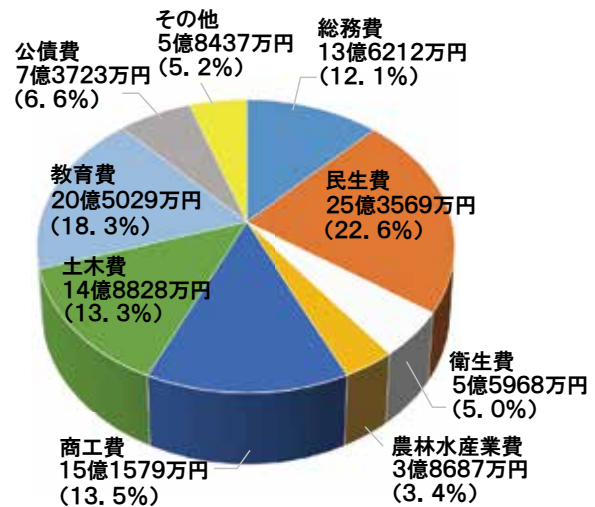
新・道の駅や新校舎など 総額112億2036万円

一般会計予算

《歳入》



《歳出》



※グラフの中の額は、端数処理の関係から構成割合が合わない場合があります。

4年度予算について、予算特別委員会（菊地光明委員長）を設置して3月14日、16日、17日に審議しました。

一般会計では、歳入歳出それぞれ112億2036万3千円となり、前年度当初予算との比較では、14億7244万9千円、率にすると15.1%の増となりました。増額となった主な要因は、新・道の駅整備や山田小学校新校舎建設など、大規模な施設の建設費が計上されたことによるものです。

予算特別委員会での集中的な審議の結果、一般会計など全8会計を原案のとおり可決しました。予算特別委員会の審議内容は7～8ページをご覧ください。

各会計の予算額と増減率

会計名		4年度予算額	増減率
一般会計		112億2036万円	15.1%
特別会計	国民健康保険	21億5147万円	4.0%
	後期高齢者医療	2億913万円	8.5%
	介護保険（事業勘定）	18億9079万円	△1.3%
	介護保険（サービス事業勘定）	370万円	56.6%
	漁業集落排水処理事業	1億6984万円	11.1%
	公共下水道事業	4億8940万円	△0.5%
水道事業会計	収益的支出	3億7707万円	0.6%
	資本的支出	2億6036万円	15.4%

※1万円未満切り捨て

※表中の額は、端数処理の関係から増減率が合わない場合があります。

山田小学校新校舎等 建設工事

山田小学校の新校舎が、6年度中の移転開校に向け、建設工事を始めます。学校図書館やICT環境の充実など、新校舎建設基本構想の整備方針に基づいた整備が進められます。

新年度 目玉事業 ピックアップ

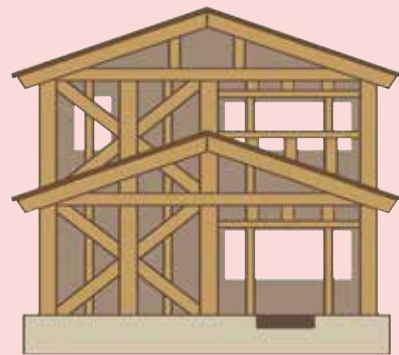
新年度に実施予定の多くの事業から、注目の事業を取り上げてお知らせします。7～8ページでは、予算特別委員会の審議内容を掲載しています。

新・道の駅 整備事業



新・道の駅は、5年度開業に向け、建設工事が始まります。

住宅建築促進事業



町民の皆さんの住環境の維持・向上を図るための新たな事業となります。自宅の新築工事に対する費用の補助や、リフォーム工事への費用補助、住宅のエアコン設置に要する費用を補助するものです。

山田町民提案型 まちづくり事業

町民の想いを形にする町づくりを実現することで、町民活動団体等が主体的に町づくりに関わっていただけるよう、新たに創設した補助事業です。地域資源を活かした産業の振興や地域の活性化につながる持続可能な活動などの事業に対して、100万円を上限に事業経費の4分の3を補助するものです。

奨学金返還 支援事業

若い世代の移住・定住を促進するため、町内に定住し就業することを条件に、大学等への進学の際に各種奨学金を借り入れた方に対し、年額24万円を上限に返還額の2分の1を4年間支援するものです。

山田高校

魅力向上応援補助金とは 詳細は高校と調整中

問 新たに山田高校魅力向上応援補助金が計上されているが、何を計画しているか。

政策企画課 入学者の増加を図るため、特色のあるイベントや部活動への支援のほか、ホームページやSNSでの情報発信にも使える自由度の高い補助金であり、山田高校の魅力向上につながる取り組みに補助するもの。内容は、山田高校と調整中である。

問 詳細が決まっていないようだが、補助対象を限定しないのか。

町長 ふるさと探究高校生議会でも生徒から高校への支援について質問があった。これを受け支援について協議を行った。実効性がある補助金としたいため、まずは山田高校に自由度を持たせた。



1月に開催された山田高校生議会では様々な提案があった

新校舎

教育にどのように生かすか 行きたくなるような学校に

問 山田小学校の新校舎建設は、数十年に1回の大規模な事業であり、巨額の予算を投資して建設するが、子どもたちの教育にどのように生かす考えか。

教育長 子どもたちを生き生きと、伸び伸びと育てたい。そのためには、これまでも述べてきた地域ぐるみでの子育てが重要であると考えている。そのうえで、子どもたちが新校舎に向ける思いも大事にしていきたい。自分の経験上、新校舎ができるということは、子どもたちがわくわくして一生懸命になることが多かった。中には、配慮が必要な子もいるので、スクールカウンセラーなどを配置して、丁寧な対応に努める。新校舎には、他に類を見ないような図書室などがあるため、「あの新校舎で学びたい」という思いを共有し、行きたくなるような学校にしていきたい。

新・道の駅

後継者育成に寄与するか

チャレンジショップを 整備

問 新・道の駅は、農林水産業に加え、工業まで含めた商売をするための施設だと思うが、後継者育成のための施設も入っているのか。

政策企画課 当初計画のとおり、新・道の駅の中にはテナント2カ所を整備する予定であり、そこには「チャレンジショップ」という位置付けで、新規開業したい若者向けの施設を整備する予定である。

たばこ税

喫煙所の整備に使えないか

一般財源として 幅広く活用

問 たばこ税の使い道は何か。人が集まる場所には喫煙所が設けられていたりするが、観光客のために喫煙所を整備するための財源にしてはどうか。

財政課 一般財源として、各施策のために幅広く活用している。喫煙所整備については必要性などを勘案しながら検討する。

要望 観光の予算や衛生の予算など、喫煙所の整備は各課で検討していただきたい。

旧北小の利活用は 有効な方法を検討

旧校舎

問 旧山田北小学校利活用計画策定業務委託料が計上されているが、どのような委託か。

政策企画課 内容は、他自治体で取り組んでいる事例調査や活用策を検討するもの。立地が三陸沿岸道路の山田インターや新・道の駅に近いことから、連携できる施設として、有効な利活用方法を探ろうとするもの。

問 他の旧校舎の利活用方針も委託して検討するのも一つの手ではないか。旧北小のみが進んでいるように見える。

政策企画課 4年度は旧山田北小学校について、新・道の駅との連携をできるような施設として再整備できないか検討を進めていく。他の旧校舎も、利活用の方針を検討していきたい。



新・道の駅との連携ができないか検討が進められている旧山田北小

討 論 《一般会計予算》

賛 成



昆 清 議員

4年度一般会計予算総額112億2千万円の計上、そして町長が所信表明で掲げた6つの重点施策の推進に力強さを感じる。小学校建設費9億6千万円をはじめ、台風被害からの力強い復旧事業など、町長のリーダーシップに対し敬意と感謝を表す。今回は特に山田北インターフル化に向けて非常に大事な一歩を踏み出した。尽力してきた町長をはじめ幹部職員の皆さまに心より感謝する。町長の政治姿勢を今後も支え、応援していくためにも賛成する。

所信表明の推進に力強さを感じる

賛 成



横田 龍寿 議員

東日本大震災から11年、台風19号発災から約2年半が過ぎ、ポスト東日本大震災、ポスト台風19号がようやく見えてきた。そこで今後の山田町の防災・減災に寄与することが期待される「急傾斜地崩壊対策事業」と、今後の山田町の経済発展に寄与することが期待される「住宅建築促進事業」に注目した。4年度はまだ始まっていないが、補正予算の提案が早い時期になされることを期待し、町長はじめ職員の皆様に応援し、賛成討論とさせていただきます。

防災・減災に関わる事業に期待

反 対



黒沢 一成 議員

町民グラウンドの廃止条例案への反対討論でも申し上げたが、山田小学校の新校舎を町民グラウンド用地に建設することに反対である。町長が今の任期中に建設することを優先した計画と考えるが、私は時間が経たなくても山田中学校が持っているよそにない自慢できる恵まれた運動環境を失わない方法での建設を考えるべきであると思う。校舎の設計、建設に関わる予算を含む4年度一般会計予算案に反対する。

時間をかけ山田小建設用地を考えるべき



議員 山崎 昌 泰 (政 和 会)

問 着実な土地利用を

答 確実に実施する

問 日向の脇地区と旧観光船乗り場付近の乗り越し道路について説明がないが進捗状況は。

佐藤町長 施工者である宮古水産振興センターによると、日向の脇線は4年9月末、乗り越し道路の整備は5年3月末の完成を目指しているとのこと。

問 防潮堤と乗り越し道路は一体で完成しなければ完成と言えないのでは。

佐々木建設課長 一体で同時に完成することが望ましいと私も考えている。地区の方々には工程及び進捗状況について、迂回路情報と併せて、かわら版で周知を行う。

問 山の内地区の乗り越し道路完成後は以前に比べ利便性は向上するの

町長 漁港に接する山の内港線も船揚げ場の高さ

まで嵩上げし舗装を行うことから、排水機能改善と併せて、利便性も向上する。

問 田の浜第8団地の一部が土砂災害警戒区域に

問

所得向上の施策を

答

支援策の検討を重ねる



町の活気にもつながる潮干狩り

指定されている。町の対応策は。
建設課長 適切な管理方法等含めて、対策を研究していきたい。

問 年末に町が実施した送料無料キャンペーンは生産者、町内事業者、そして町民に好評を得たようだが、その実績は。継続を望む声があるようだが、町の方針は。

町長 三陸やまだ漁協など町内14事業者が出店し、3007件の販売件数であった。4年度も販路拡大の支援策として実施する。

問 船越湾漁協では3年度から、三陸やまだ漁協は4年度から藻場造成事業に着手する。養殖も必要だが、この事業の方に力を入れるべきでは。

野口水産商工課長 藻場造成事業にはウニの間引きが必要不可欠なのでそこまで行っていききたい。実現のため努力する。

問 以前からあさり養殖の話があり、4年度には

調査事業を行うが説明を。

水産商工課長 関口川、織笠川、細浦地区で分布調査や有害生物や土壌を調査し効果的な策について分析する。

問 調査の結果を踏まえ、将来的には、潮干狩りの場所として指定するのか、町として管理するのか、それとも漁協と共有するのか。

水産商工課長 現時点では計画はないが、検討は必要である。以前のようにあさりまつりができればと考えている。

問 交通網が整ってきた今のうちに定期的なイベントを計画しては。

町長 重要な取り組みとしており小規模でも魅力あるイベント開催を検討して、実現に努める。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点をたずねることです。



さかもと ただし 議員
坂本 正 (新 生 会)

問 森林環境譲与税の
使い方は

答 基金積み立て活用

問 森林整備や保全のため国から自治体に交付される森林環境譲与税が、全国市区町村に配分されたもののうち54パーセントが使われておらず、基金に積まれたままになっているようだが、本町ではどうか。

佐藤町長 元年度から3年度までの3年間で本町に交付される森林環境譲与税は4986万8千円で、そのうち基金への積立額は3年度末時点にお

いて3150万円程度となる見込みであり、交付額に対する割合は63パーセントである。森林環境譲与税活用事業としては、2年度から所有者の経営管理に対する意向調査や作業道の補修等を行っているが、基金については、今後、町が経営管理の委託を受け実施する森林整備のための財源として活用することとしている。

問 学校給食無償化は

答 財源的な課題も多く難しい

問 学校給食を高校生に提供することができないか。その上で、高校は学校給食法の対象外ではあるが、小中高全てで給食

佐々木教育長 現在、給食センターの供給能力、千食に対し990食とほ

ぼ上限となっていることから、現時点ではこれ以上の提供は困難である。ただし、今後の小中学校の児童生徒数の減少は明

らかであり、その推移を見ながら山田高校への提供については将来的に検討していく。給食費の完全無償化については、学校給食法の受益者負担の原則に基づきご負担いただいているところであり、町の全額負担とするのは、財源的な課題も多く難しいと考えている。

問 馬指野1号線の完成は

答 台風シーズン前には完成



整備が始まる馬指野道路

問 馬指野1号線の改良工事を進めるとのことだが、完成までの今後の日程はどうなっているのか。

町長 馬指野1号線の改良工事については、4年度国交付金の交付決定後には速やかに工事発注し、台風シーズン前までの完成を目指し進めていく。

その他の質問

- ◆ 就農施策は
- ◆ 行政代執行が可能な建物や瓦礫問題は
- ◆ 職員の休憩時間の在り方は



議員 関 貴 清 (政 和 会)

問 トンガ沖海底火山噴火 被害は

答 水産関係が被災

問 トンガ諸島沖海底大規模火山噴火に伴う津波により水産関係で被害があったが被害内容と被害額を施設ごとに伺う。また、町では被災に対し支援策を考えているのか。
佐藤町長 水産関係被害は定置施設3漁場でアンカーロープの断裂、漁網の破断があり、被害額は2784万2千円。養殖施設はいかだ式44台、延縄5台、アンカーロープの切断などによる施設の損壊、被害額は573万9千円。漁具の損壊・流出は、かご漁の漁具1件、被害額は35万円。水産物被害は養殖施設に垂下のカキとホタテの落下被害額は882万千円。なお、養殖施設は養殖施設共済、水産物の被害は

町長 現在計画している取り組みは、船越湾漁協の海中林の造成、三陸やまだ漁協によるコンブの原藻を入れたスポアバッグの投入となる。藻場造成を効果的に進めるためには、これらの取り組み

問 磯焼け対策は藻場造成事業等への支援以外考えていないか。
町長 現在計画している

答 磯焼け対策は 段階的に進めていく

問 藻場造成事業以外の 磯焼け対策は

特定養殖共済で補填を基本としており支援策は考えていない。
問 共済制度は全損でなければと聞いているが、全損はあるか。
野口水産商工課長 全損はないと聞いている。
問 自然災害という考え方で支援ができないか。
水産商工課長 まず、被害額を確認する。
問 養殖漁業者の多様なニーズ、例えば養殖施設

等の支援事業を考えてはどうか。また、つくり育てる養殖漁業の振興策を考えているか。
町長 漁業復興再生支援など積極的に行ってきた。養殖業者への新たな支援をすることについては慎重に判断しなければならぬ。つくり育てる漁業の振興策についてはカキやホタテの品質向上を考えている。

とともにウニを間引くことが必須であり、それぞれ段階的に進める必要がある。

用語解説 スポアバッグとは？

成熟した海藻を入れる袋のことです。この袋を海底に設置し、海藻の胞子を周辺に拡散させます。

その他の質問

- ◆ 震災後の行政区長体制は
- ◆ 新庁舎建設の是非の議論は
- ◆ いじめ防止取組結果は
- ◆ 不登校対策の居場所づくりは
- ◆ 郷土芸能の育成・保存施策は



新小学校建設予定地の情報発信を（元町民グラウンド野球場）

問 町民へ 新小学校建設の情報は

答 町広報やホームページで 周知を検討

問 町民に対して新小学校建設工事の広報活動を積極的に進めたいと考えているかどうか。
佐々木教育長 皆さんへお知らせすることの重要性は認識している。今後、機会をとらえて町の広報誌やホームページなどで周知を検討する。

問 織笠上地区の道路整備は



議員 清 昆 (新 生 会)

答 早期整備に向け準備を進める



早急な整備が望まれる上地区の排水整備

問 織笠の上地区の道路排水の整備が遅れていると、このことで、地元住民から早急に整備してほしい旨要望があるが、早急に対策ができないものか伺う。

佐藤町長 織笠上地区の道路排水については、これまでに行った付近一帯の現地調査の結果、排水先となる織笠川まで広範囲に及ぶ対策が必要であることを確認している。現在、整備手法や用地確保などの課題整理を行っているところだが、4年度には排水計画の詳細検討を実施することとしており、引き続き、早期整備に向けた準備を進めていく。

問 山田高校の魅力向上の取り組みは

答 補助金を活用し魅力を発信

問 山田高校の存続について議論されているようであるが、廃止されるようであれば町として大変な問題となる。町長は「魅力向上に資する取り組みの支援をしていく」とのことであるが、どのような取組の支援をするのか具体的内容を示せ。

町長 本町唯一の県立高校である山田高校に対し「山田高校魅力向上応援補助金」を創設して、特色あるイベントや部活動支援など魅力向上に資する取組みや入学者の増加を図るため、ホームページやSNS等による情報発信の経費にも活用できる、自由度の高い補助制度にする考え。現在、制度策定に向け高校側と調整を進めているところであり、山田高校が町内外から「選ばれた高校」として、入学者の増加と将来にわたって存続させる取組みを、連携して進めていく。

問 柳沢地区の下水道整備は

答 7年度末の概成を目指す

問 柳沢地区での公共下水道整備計画の現状は。

町長 現在、新・道の駅建設予定地周辺と町道細浦・柳沢線より海側の区域について、詳細設計業務を行っている。4年度からは、新・道の駅周辺より順次工事を進める予定であり、地区全体については7年度末概成に向けて整備を推進していく。

用語解説

概成とは？

概成とは、おおむね完成に近づくことを意味します。

その他の質問

- ◆ 関谷、北浜、柳沢地区の道路整備状況は
- ◆ 教員不足の解消は



あべ こういち 議員
阿部 幸一 (新 生 会)

問

浦の浜地区
広場の

整備完了時期は

答

6月ごろの

見込み

浦の浜地区で進んでいる、パークゴルフなどができる広場の計画について、工事の概要、施設の規模、完成までの日程等は。

佐藤町長 施工箇所は船越家族旅行村水辺公園内で、整備面積は約1万5千平方メートル、エリア内に3コース27ホールの

パークゴルフ場と通路200メートルを整備する。現在、コース設定に合わせた敷地造成と通路整備を進めている。その後、芝生整備となるが、

植物の成長が活発になる春以降に施工する必要があることから、工事完了時期は4年6月ごろになる見込みである。



整備が進められている船越家族旅行村水辺公園内のパークゴルフ場予定地

問

荒神海水浴場付近
再開発しては

答

今後の課題とし研究していく

町の交流人口を拡大するためにも、過去に多数の観光客が訪れた荒神海水浴場付近をキャンプ場などで再開発し、誘客に努めるべきでは。

町長 荒神海水浴場周辺は三陸復興国立公園に指定されており、施設整備を行う場合は環境省の承認が必要となる。再開発に関し宮古自然保護官事

務所に問い合わせたところ、「排水対策が不十分であり現状では難しい」との回答だったが、荒神海水浴場は本町自慢の観光スポットであり、キャン

プ場として利用できるかなれば、さらに多くの誘客が見込めるものと考えられる。今後の課題として研究していく。

問

ウニ蓄養と藻場対策
今後の活動は

答

他地域を注視し
方向性を模索する

各地区で磯焼け対策が進んでいる。大変良いことだが、ウニが海の邪魔物扱いされているように思われるのは、自分だけであろうか。ウニは海中の藻の発育を邪魔しているが、漁業者の所得向上には必要な磯根資源である。今は蓄養方法と藻場対策の両方を再認識し活動していかねばならないと思うがどうか。

町長 藻場の再生には藻場の造成とウニの間引きが効果的とされている。間引きウニの蓄養・出荷ができるのであれば漁業所得の向上にもつながると考える。一方、県内で行われているウニ蓄養の実証試験では、実入りの向上は確認されているものの、採算面の課題が残っている。町内の漁協では藻場造成事業に着手したばかりであるが、他地域の蓄養事業を注視しながら、次に進むべき方向性を模索していく。



よこ た たつ ひさ
横 田 龍 寿 議員
(政 和 会)

問
スケートパークを
整備しては

答
今後研究・検討を
進める

問 山田地区の国道45号線より東側の未活用の土地に、スケートボード等の練習場として公営スケートパークを整備してはどうか。

佐藤町長 スケートボードなどの都市型スポーツは東京五輪種目に採用されるなど若い世代を中心に注目されており、集客による町の活性化、未利用地の有効活用が期待で

きるので、選択肢の一つとして研究・検討を進める。

問 以前商工会青年部が中心となつて当該土地にキャンプ場を整備するという計画を進めていた。そちらと連携してはどうか。

野口水産商工課長 商工会青年部はあの場所を借りてキャンプをして人を集めたいという構想。



活用が期待される未利用地

キャンプ場を整備するという内容ではない。

問 以前より周りから時勢に乗ってスケートボードの練習場を防潮堤に沿って作るよう計画変更を国や県に要望すべきではと言われていた。しかし、住民特にも若い方々からそこまで需要が無いのかもしれないとも考えていた。そこに来て先日

の高校生議会での提案である。山田町の立地条件に降雪が少ないこと。隣の大槌町のサーフィン、内陸のスノーボードと相乗効果を狙えるのではないかと考えている。

川守田政策企画課長 町長答弁のとおり、今後研究・検討を進めていきたい。

問
エールチケット
第3弾発行しては

答
4年度も
実施する方向

問 新型コロナウイルスに係る経済対策として、前回の定例会でも質問したが、やまだ飲食店エールチケット第3弾の発売は考えていないか。

町長 第3弾となる「やまだ飲食店エールチケット」は、4年度も実施する方向で準備を進めている。

その他の質問

- ◆ 新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者への対応は
- ◆ 新庁舎建設は
- ◆ 社会体育施設の機能強化は
- ◆ ハザードマップ完成の用途は
- ◆ 住宅建築促進事業の周知は



議員 のり典 かつ克 とう藤 佐 (政和会)

問 大豆・穀物等の 保管等施設整備は

答 新たな施設の設置を検討

問 県が事業主体となり実施されてきた山田北地区の圃場整備事業は町当局そして岩手県土地改良連合会の絶大な協力のもとと完工することが出来た。大区画に圃場が整備されたことにより担い手への農地の集積も、より一層進み、農地の有効利用が図られている。しかし農家の経営面を見ると近年の米価の下落、労働力の分散などから大豆あるいは餌米への作付けに移行している現状にある。大豆の作付けは増加傾向にあるが、それを補う乾燥・保管施設が不足している状況にあり、大豆・穀物等の円滑な流通を図るため施設の整備が

必要と考える。関係機関で前向きに検討すべきと考えるが。

佐藤町長 施設整備については座談会等を通じ、農家の皆様から意見・要望を頂いており、既存施設の改修や新たな施設の設置について検討を始めた。施設整備にあたっては農協を中心とした効率的な集出荷体制の構築が必要となることから、宮古地方農政連絡会議において、新たな検討会等を設置することを提案した。今後、課題の共有、方向性について検討する。

- ◆ 出産祝金を支給すべきでは
- ◆ 豊間根支所兼集会施設の整備は
- ◆ 移住定住支援策は

その他の質問

問 北一Cフル化 要望活動見通しは

答 新年度に調査費がつく可能性あり

問 町長の「山田北インターのフル化」への強い決意がうかがえ、大変心強く感じている。昨年は防災や企業誘致の面から整備効果の提示、そして地元住民・企業の切実な声を届け、国からはおおむね理解が得られたものと捉えているとのことだが、フル化には、整備に

町長 国からは、フル化への必要性に対し理解が示された。現在、三陸国道事務所では、技術的課題の検討や事業化に必要な手続きの整理など慎重に作業を進めているとの



今後もフル化実現へ積極的な働きかけを

ことである。町としては宮古市の協力も得ながら、一日も早い事業化実現を目指し、整備費予算確保のための政府要望など国に対する積極的な働きかけを今後も粘り強く推し進める。

問 要望の際、財務大臣はもろろんだが、予算編成に携わる主計官、国交省の道路局長に切実な生の声を届けることが出来たことは大きな成果と思う。どう総括するか。

町長 11月の豊間根地区9団体の自治会の皆様からの要望、8月には企業の社長との懇談の中でフルインターになったら工場の増設を進めたいとの意見をいただいた。皆様の協力を得ながら進めてきた結果、新年度には調査費がつく可能性が十分あると考えている。

問 困窮学生の学び守る支援は

答 地元食材の詰め合わせを贈呈



議員 木村 洋子 (日本共産党)

問 本町出身のコロナ禍で困窮する学生への臨時の給付金と、米などの地元食材の宅配を申し入れていたが検討されたか。状況の厳しさは依然として続いている。学生の学びを守るため早期の対応を望むが、町の考えは。

佐々木教育長 臨時給付金については、国から日本学生支援機構を通じて「学生等の学びを継続するための緊急給付金」として対象となる学生に対し10万円が支給されている。町としても独自の取り組みとして「山田町学生応援宅配事業」により申し込みのあった学生に対し地元食材の詰め合わせを贈っており、臨時の給付金を支給する考えはない。



地元産食材アカモクを使用した学校給食

問 収入超過世帯の家賃の軽減は

答 県に準じ制度の改正を審議する

問 町営住宅に入居する収入超過世帯の家賃は、県営並みに軽減策を打ち出すべきと申し入れていたが検討されたか。

佐藤町長 災害公営住宅の家賃は、入居後3年を

経過し、家族の構成や収入などから算出する国で定めた政令月収が15万8千円を超える収入超過者となり、4年目から家賃が割増しになる。県では、東日本大震災で被災

した入居者に係る収入超過者の認定について25万9千円に引き上げ、入居収入要件の緩和を行う。本町も、被災入居者の居住の安定を図るため、県に準じて制度を改め、本

議会でも関係条例の一部改正を審議する。

問 低農薬でさらに安全安心な給食を

答 取り組む農業者への支援は行う

問 山田町教育行政に關する所信に「児童生徒に安全安心な給食を提供する」と「町内産食材の積極的な使用」とある。町内産食材の利用率と内容は。また、以前より低農薬の米の使用を要望していたが現状は。

教育長 学校給食の町内産食材の使用率は、米を含めた野菜類が約45パーセント、魚介類が約18

パーセントとなっており、給食食材全体の約40パーセントで使用している。白米は、全量町内産を使用しているが、通常市販されているものと同等級となり、低農薬のものを使用していない。

問 人体に対する影響のみならず、環境への負荷を減らし、農業の持続性を高めていくことは世界の潮流である。町も低農

薬の米づくりや有機農業を奨励し、児童にさらに安全安心な町内食材を利用した給食を提供してほしい。

町長 特定の農法を奨励する考えはないが、引き続き、農薬や化学肥料の低減などに取り組む農業者への支援は行っていく。



議員 明生 菊地 (新会)

問 庁舎建設は

答 7、8年の期間を要する

問 今回の施政方針に庁舎建設が掲げられている。町長の考えは。また、今後の庁舎建設計画のタイムスケジュールはどう考えているのか。

佐藤町長 現庁舎については老朽化が著しく、耐震性にも一部問題があることから、「町公共施設等総合管理計画個別施設計画」で、建て替えをすることとしている。また、住民サービスのさらなる向上と災害時の防災拠点として行政機能を維持できる施設とするため、新たに「庁内プロジェクトチーム」を設置し検討を進める。新庁舎建設は、住民の意見集約などの基本構想の策定から工事完了まで最短でも7年から8年の期間を要するものと想定している。

問

桜野健康増進センターの今後は

答

4年度中に方向性を決定

問 前々から質問している桜野地区健康増進センターの整備や在り方についての内容が依然として公開されない。いつ公開するのか。

町長 「山田町公共施設等総合管理計画個別施設

計画」では、屋根の老朽化が著しく補修費用も膨大になることから機能移転や解体等について、関係課で協議を進めている。しかし、当該施設は利用率が高く、他の施設に比べ使いやすいとの意見もあることから、今後、施設を利用している団体や地域との意見交換を実施し、4年度中には方向性を決定し、実施に向けた計画を策定する考えである。

問 他の公共施設と比較して利用率はどの様なか。

川守田政策企画課長 他の施設と比較して利用率が高いので、それも考慮して検討する。

問

公共施設跡地利用は

答

2分団屯所は売却を進めたい



公募による売却が考えられている
第2分団屯所

問 旧大沢小学校と第7分団と第2分団屯所の跡地利用計画はどうなっているのか。

町長 旧大沢小学校用地の利用方法については、体育館は、避難所機能を備えた体育施設として活用し、屋外運動場は自治会活動やスポーツ団体等が活用できるよう維持していく考えである。第7分団及び第2分団屯所の撤去計画と跡地利用計画については、公募による

その他の質問

- ◆ 通学路の安全確保は
- ◆ 山田北インターフルの現状認識は
- ◆ 千島沖地震津波の対応策は
- ◆ 運転免許返納者への対応策は
- ◆ 急傾斜地崩壊対策補助事業の取扱は

民間への売却を進めたいと考えている。

小学校建設 野球場等廃止の影響は

問

答

近隣施設活用で対応可能



議員 黒 沢 一 成
(無 所 属)



町民グラウンド（野球場等）を廃止し
山田小学校新校舎が建設される予定です

問 町民グラウンドの野球場、陸上競技場を廃止し、山田小学校新校舎を

建設する予定であるが、納得できない。町民への理解を得て進めているか。山田中学校のクラブ活動の環境が低下し、野球大会、陸上競技大会ができないものではないか。

佐々木教育長 建設計画は進捗に合わせて全員協議会で説明してきた。また、町内の体育団体に對しても座談会を開催しながら進めてきた。野球大会は総合運動公園野球場

を主会場に近隣市町の球場を活用することで対応可能である。小学校の陸上競技大会は児童数の減少に伴い大会の在り方も変化し、2年度からは宮古市運動公園陸上競技場を会場に宮古市と合同で開催されている。町外の児童とともに競技することで、団結力や競技力の向上などが図られている。

問

ネットいじめは

答

学校と連携して対応

問 いじめ、不登校の状況は。スマホの普及でネットでの誹謗中傷がたやすく行われる風潮が問題となる可能性があるが、町内では発生していないか。

教育長 3年度のいじめ認知件数は1月現在で小

学校81件、中学校19件、不登校は小学校6件、中学校21件。ネットでの誹謗中傷は、町内でも確認しているが、学校と教育委員会が連携して対応に当たっている。

問

企業誘致の状況は

答

条件に合った 用地確保が必要

問 この一年間での企業誘致活動内容は。

進出を見据えた事業用地の確保は、山田北イン

町長 3年度は、県企業誘致推進委員会と連携し、町内の工業団地や優遇制度などの情報発信に取り組んできた。現時点で、県外企業4社から事業用地の確保について相談があったが、条件に合致する用地がなく、誘致に至っていない。企業の

ターフル化の早期実現の観点からも重要であることから、羽々の下農工団地内の未取得用地の取得に向け、該当地地の不動産鑑定評価を実施した。

その他の質問

- ◆ 急傾斜地崩壊対策補助事業、県の事業との違いは
- ◆ 奨学金返還支援事業の内容は
- ◆ 登山道の整備状況は
- ◆ 田の浜団地の集会所の利用条件は
- ◆ 住宅建築促進事業の内容は



とよまねまこと 議員
豊間根信 (政和会)



北インターフル化実現へ、さらなる加速を!

写真提供：三陸国道事務所

問

山田北インター
フル化早期実現へ

答

周辺土地の利活用を
さらに検討

問 施政方針において「必ず実現をさせるべく全力で取り組む」との力強い宣言に大変心強く期待するところである。その早期実現に向けての具体的施策の展開について問う。

佐藤町長 これまで、フル化実現のための具体的施策として、山田北インター周辺土地への企業誘致や防災拠点としての利活用検討を行い、整備の必要性と効果を提示してきたところであり、国からは必要性に対し理解が示されたところである。現在、三陸国道事務所では技術的課題の検討や事業化に必要な手続きの整理など、慎重に作業を進めているとのことであるが、町としては事業化を推し進めるため、周辺土地利活用についてさらなる検討を加えながら、整備費予算確保のための政府要望など積極的な働きかけを粘り強く進めていく。

問

幼児教育・保育体制の
今後の展望は

答

法人の意見を踏まえ検討していく

問 少子化の現状により、わかば幼稚園も廃園となり民間の幼稚園・保育園の現状も踏まえ、今後の幼児教育・保育体制について町としてどのような展望をもって取り組んでいくのか。

町長 これまで、町立と民間を含め、町全体として教育・保育施設の在り方を検討するため、勉強会を開催し、町の課題等についての各法人と共通認識を図ってきた。少子化に伴う出生数や入所状

況、各法人の意見等を踏まえながら、より効率的な運営の在り方について協議、検討していく。

問

小・中学校のパソコン
導入後の課題は

答

資質を伸ばす

活用方法を検討

問 小・中学校のパソコン導入後の利活用状況、教育的成果、現状の課題及び今後の課題について問う。

佐々木教育長 授業や課外学習に組み入れ、プログラミング教材やオンライン会議など活用した学

その他の質問

- ◆結婚支援と子育て支援の内容は
- ◆新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況は
- ◆山田町民提案型まちづくり事業の内容は
- ◆地域防災対策・自主防災組織の活動状況は

みんなの「声」

vol.17

町民の皆さまからの町への
提言、思いなどを紹介しま
す。
表紙（1ページ）に登場いただ
いた湊さん家族にお話を聞き
ました。



右上から
雄祐さん
穂華ちゃん（11歳・長女）
浩子さん、
望恵ちゃん（8歳・次女）

県内外の方に 山田の魅力を体感してほしい！

——町の良いところは
山田町に戻ってきて、間もなく1年になります。
改めて景色がきれいで海の幸、山の幸が豊富にあ
るなど感じていきます。

——町に望むことは
県内外のたくさんの方に、山田の魅力を体感し
てほしいです。もつと山田町を知ってもらい、
行ってみたい、住んでみたいと思ってもらえるよ
うにアピールして町の発展につなげてほしいです。

——子どもに望むことは
山田の大自然に触れて、のびのびと育ってほし
いです。

傍聴席から ひとこと

No. 59

未来を 見据えた質問を

今回二回目となる議会傍聴に
はきつかけがあります。私事で
すが先日、飯岡老人クラブの会
長になることとなりました。そ
こで今後飯岡老人クラブを運営
していくにあたり、町政に対す
る情報をあまり持っていないと
考えていた矢先、偶然夕方の防
災行政無線で議会が開催される
ことを知り、参考とさせていた
だきたく、情報収集のため、傍
聴に伺いました。そこで気付い
た事や感想をお話します。
議場で傍聴している時に演壇
に登壇しマスクを外してお話さ
れている時は良いのですが、お
の席でマスクをかけたなが
らお話されている時に、声がく
ぐもった感じがして、聞き取り
難いと感じました。議場の音響
の関係なのかもしれません。2
日目に町民ホールで聞いた時の
方が聞き取りやすかったと思
います。お話される際にマスクを
外せるようにしていただければ
傍聴者側としては助かります。



なかむら いくこ
中村 郁子 さん

次に一般質問の内容についてで
す。個人の感想ですが30年後、
50年後の山田町を見据えた質問が
少ないと感じました。新型コロナ
ウイルスなど喫緊の課題が山積し
ているとは思いますが。現在があつ
てこそその未来であるのもそのとお
りだと思えます。しかしながら東
日本大震災以降、山田町を取りま
く環境は劇的に変わっており、今
後の山田町、未来の山田町を見据
えた質問、議論がもつと活発にな
される方が良いのではないかと感
じました。

「やまだ議会だより」等で内容は
拝見できますが、町議会議員の皆
様の声を生で聞くともた違いま
す。他の町民の皆様にも議会を傍
聴してみしてほしいと感じました。
傍聴の手続き等恥ずかしいと思う
方々には町民ホールでお聞きする
ことをお勧めします。
山田町の発展のため、町議会議
員の皆様が今後もご活躍下さいま
すようお願いいたします。

あ と が き

▼皆様に議会に送り出して
いただいたから2年と半年
が過ぎました。この2年半
を振り返ってみると、当初か
ら掲げているサラリーマン
的に働くことができる農林
水産業の確立に向けてまい
進することもできず、公私と
もに新型コロナウイルスに
振り回されてしまった2年
半となってしまいました。
▼近年SDGs（持続可能な
開発目標）という言葉がよく
使われておりますが、山田町
議会議員としてまずはSD
Gs FOR YAMADA
（山田町のための持続可能な
開発目標）を町民の皆様にし
し続けることができるよう、
気持ちを新たに、初心を忘れ
ずに、佐藤町長をはじめ役場
職員の皆様、同僚議員の皆
様、町民の皆様と共に頑張り
たいと思えます。（横田龍
寿）

◆発行責任者

議長 昆 暉 雄

◆議会広報編集特別委員会

委員長 菊 地 光 明
副委員長 阿 部 吉 清
委員 豊 間 根 龍 衛
阿 部 幸 一

〃 〃 〃